

ROCKY ROOF CARRIER

SA シリーズ 軽バンキャリア取扱い説明書

品 番 / SA-11・12H

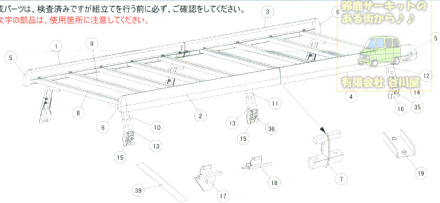
この度は、ロックルーフキャリア「SAシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。
常に安全な状態で、ご使用して頂く為に、「取扱い説明書」をよくお読みの上、ご使用ください。
尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。
製品（組立て・取付け等）についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。
誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

ご使用の前に

- △警告 本製品はミニキャブ〔U60系〕・クリッパー〔U70系〕専用キャリアです。
- △警告 本製品の改造は絶対に行わないで下さい。
本製品の改造による事故責任は一切負いかねますので、ご了承ください。
- 【例】 部品類の穴あけ/溶接等。
市販品のアタッチメントを使用し、荷物（スキー・自転車）を積載する等。
本製品以外の部品による組立て及び、部品交換。
- △警告 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △注意 キャリアを取付けたまま、洗濯機にかけないで下さい。
キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

構成パーツ

- 構成パーツは、検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。
- ◆赤字の部品は、使用箇所に注意してください。



No	部品名称	数量	No	部品名称	数量	No	部品名称	数量
①	サイドフレーム長 (前/右)	1	⑮	アウタークランプ (前/中間)	4	⑳	六角ナット M6	12
②	サイドフレーム長 (前/左)	1	⑯	アウタークランプ (後)	2	㉑	ナイロンワッシャー	24
③	サイドフレーム短 (後/右)	1	⑰	インナーフック (前)	2	㉒	角根ボルト M8 短	2
④	サイドフレーム短 (後/左)	1	⑱	インナーフック (中間)	2	㉓	角根ボルト M8 長	4
⑤	先端キャブ (R)	2	⑲	ナットプレート	6	㉔	平座金 M8	10
⑥	先端キャブ (L)	2	㉀	クリップナット (⑸⑹に組付け済み)	18	㉕	バネ座金 M8	6
⑦	中間ジョイント	2	㉁	塩ビシート長	8	㉖	袋ナット M8	2
⑧	脚フレーム	3	㉂	塩ビシート短	4	㉗	締付けノブ	4
⑨	荷受フレーム	6	㉃	六角ボルトセット M6	22	㉘	バネ座金 M5	2
⑩	脚ステー (前)	2	㉄	タッピングビス ステンレス 5ミリ	4	㉙	タッピングビス 黒 5ミリ	2
⑪	脚ステー (中間)	2	㉅	キャブボルトセット M6	12	㉚	塩ビテープ	6
⑫	脚ステー (後)	2	㉆	角根ボルト M6	12	㉛	L型レンチ	1
⑬	インナークランプ (前/中間)	4	㉇	平座金 M6	12			
⑭	インナークランプ (後)	2	㉈	バネ座金 M6	12			

組立て方法

△注意 ※キャリアの組立て時は滑り止め付軍手を使用してください

※キャリアの組立て時にラチェットレンチを使用の場合は締め過ぎによるボルトやナットの破損の恐れがある為締め過ぎには十分に注意して締付けてください。締付けの目安はパネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです。

- ①インナークランプ〔前/中間〕に、②塩ビシート〔長〕、③インナークランプ〔後〕に④塩ビシート〔短〕の離型紙をはがして貼ってください。組合せに注意して、インナークランプと脚ステを下記のように⑤角根ボルトM6、⑥ナイロンワッシャー、⑦パネ金M6、⑧パネ座金M6、⑨六角ナットM6にて組立てます。締付けの目安はスリパで⑩パネ座金M6の口が閉じてから⑪六角ナットM6が90度程度回るまで締付けてください。(図-1)

【前用脚セット】 ⑩脚ステ前 + ⑬インナークランプ(前/中間)
 【中間用脚セット】 ⑪脚ステ中間 + ⑭インナークランプ(前/中間)
 【後用脚セット】 ⑫脚ステ後 + ⑮インナークランプ(後)

参考締付トルク
 5.0N・m
 【0.5kgf・m】

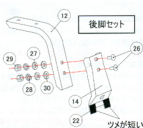
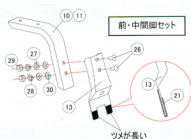


図-1

- ④脚フレームに⑫ナットプレートを通し「1」で組立てた脚セットを⑬ナイロンワッシャーと、⑭キャップボルトセットM6にて、仮組付けをします。その時、【前/中間/後】の組付け位置を間違えないように注意してください。(図-2)
- ①②サイドフレーム長〔前/左右〕に「2」で組立てた前用脚フレームセット、中間脚フレームセット、⑨荷受フレームを⑬六角ボルトセットM6にて組付けます。締付けの目安はスリパで⑭六角ボルトセットM6のパネ座金の口が閉じてから90度程度回るまで締付けてください。(図-3)

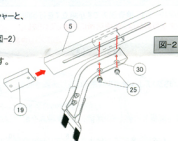


図-2

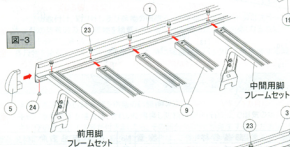


図-3

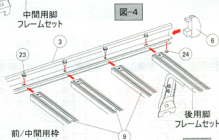


図-4

- 「3」同様に③④サイドフレーム短〔後/左右〕に⑨荷受フレームと後用脚セットを⑬六角ボルトセットM6にて組付けます。(図-4)
- ①②③④サイドフレームの先端に⑤⑥先端キャップ〔R/L〕を差込み⑦タッピングビス ステンレス5ミリにて固定します。(図-3/4)
- 「3」で組立てた、前/中間用枠と「4」で組立てた後用枠を⑦中間ジョイントにて、繋ぎ併せ⑬六角ボルトセットM6でしっかりと固定します。(図-5)

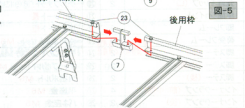
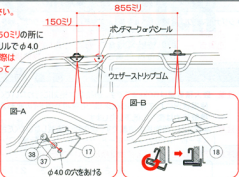


図-5

キャリアの取付け位置

- 必ずフロントドア、センタースライドドアを開けてから作業を行ってください。

1. ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。
2. フロントドア上部の「ボチマーク」か「穴シール」から前方に150ミリの所に①インナーフック〔前〕をあてがい、丸穴の中心にマーキングをしてドリルでφ4.0の下穴をあけます。(左右各1箇所) **△注意-必ず下穴をあける際はφ4.0を守ってください。φ4.1以上になりますと締付効果がなくなってしまうヨルミや外れが発生するため慎重に行ってください。**
3. ①インナーフック〔前〕を位置に合わせて②バネ座金M5、③タツピングビス黒5ミリにて締付けます。**△注意-締付けの際は締め過ぎによる③タツピングビスの空回りの恐れがある為、慎重に行ってください。締付けの目安は②バネ座金M5の口が閉じる程度締付けてください。(図-A)**
4. 中間部は前のインナーフックから後に855ミリ後に④インナーフック中間を斜めから回すようにはめ込みます。
※車両のバラツキにより④インナーフック中間のレール差込み口が窮屈で硬い場合があります。硬い場合は強めに押し込んでください。(図-B)
5. ウェザーストリップゴムを元に戻します。
※ウェザーストリップゴムを元に戻すとインナーフック部分がふくらみますが、両り等はありません。



取付け方法

△注意 キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

1. 「キャリアの取付け位置」で取付けた①インナーフック〔前〕の中心にキャリアの前脚中心が来るようにキャリアをルーフに載せます。前/中間部は③インナークランプの下端をレインレールの根元側に寄せ、後部はレインレールの中央に合わせます。左右の脚ステーとサイドフレームの間隔が均等になるように調整し⑤キャップボルトセットM6を④L型レンチにてしっかりと締付けます。(図-6) **※締付けの目安は⑤キャップボルトセットのバネ座金の口が閉じてから90度程度回るまで締付けます。**

左右の間隔を均等にする

図-6

2. 【前/中間部】

③インナークランプの裏側から⑥角根ボルトM8〔長〕を通し⑤アウタークランプ〔前/中間〕を①インナーフック〔前〕に引っ掛け③平座金M8、②バネ座金M8、⑧締付けノブで締付けます。(図-7) **※締付けの目安は②バネ座金M8の口が閉じる程度まで締付けます。**

【後部】

③インナークランプの裏側から⑥角根ボルトM8〔短〕を通し、⑤アウタークランプ〔後〕を両ドイに合わせ、③平座金M8、②バネ座金M8、⑤袋ナットM8で締付けます。この時⑥角根ボルトM8〔短〕が短くて届かない時は後脚セットを固定の際に締付けた⑤キャップボルトセットM6を再度緩めて、④インナークランプ〔後〕を数ミリレインレールの外側に出して調整してください。(図-7) **※締付けの目安は②バネ座金の口が閉じてから、⑤袋ナットが90度程度回るまで締付けます。**

3. キャリアを取付け後、⑨塩ビテープを必要な長さにカットして、⑧脚フレームのスライド穴〔長穴〕を塞いでください(図-8) **△注意-この作業を怠ると耳障りな風切音が発生する為必ず貼ってください。**

図-8

重要



スライド穴を塞ぐ

4. 最後にキャリアを前後左右にゆすりガタツキがないことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付け直してください。

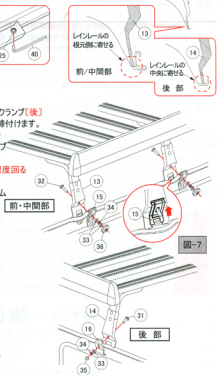


図-7

シグナルマークについて

●シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。

- △危険 — 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生します。
- △警告 — 取扱いを誤った場合に、死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。
- △注意 — 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物について

- △注意 最大積載量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。
使用状況によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイの変形及びキャリアが破損する場合があります。又、過剰な使用を行うことにより積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は、荷物の積載です。次の物は積載しないでください。
スキー板、ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ウィンドサーフボード、ポール、ブーム、ボート、カヌー、カヤック等
- △注意 下記の大きさを越える荷物は積載しないでください。

長さ x 幅 x 高さ 215~2250 x 1150 x 600^(cm)

取扱い上の注意事項

- △注意 積載物をキャリアに積載の際は“脚部”に手を掛けたり、捕まったりして積載物を積載しないでください。またどうしても補助的に脚部に捕まて積載物を積載する際は脚部を手前に引っ張らず体重を掛けないようにゆくりと積載してください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアに固定の際は絶対に“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにして、できるだけ均等に平坦に積載してください。
→どちらか(左右)に積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリア本体にも変則的な力がかかり破損や脱落、事故の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアに載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がからないようにゆくりと行ってください。
→強い衝撃(集中的加重)がかかることによりキャリアの破損及び、脱落の原因になります。
- △警告 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締め付け部を増締めしてください。
- △警告 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無いか点検してください。
→締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告 走行中にキャリアのガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △警告 キャリアの装着時は、特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過剰な運転は避け、悪路では徐行してください。
→キャリアがズれる等、危険な状態に変化することがあります。
- △警告 キャリアの取付け、取り外し及び荷物の積降ろしは平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
- △注意 キャリアの装着時及び、荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為駐車場や高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には、十分ご注意ください。
- △注意 長尺物を積載し、バックドアを開閉した時に積載物とバックドアが干渉する場合がありますので十分にご注意ください。
→長尺物が干渉する場合はバックドアの開閉は行わないでください。バックドアの破損の原因になります。

保管方法・保守について

- △注意 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1カ月に一度は行ってください。
 - △注意 キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
 - △注意 キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください。
- ◆ 部品交換について 部品を破損・紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にて、お買い求めの販売店又は、弊社までお問い合わせください。

事故が起きた時は

- 製品の欠陥などにより万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または当社までご連絡ください。
事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。
- (1) 事故製品の確保…事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
 - (2) 損害の内容…損害を受けた現物、また、損害を証明できるもの
 - (3) 事故発生状況…日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故・紛失届)(いつどこで・何がどのように)
- * お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社 横山製作所 **ROCKY**

〒463-0081 名古屋市守山区川宮町190

TEL 052-794-1325

FAX 052-791-2403

http://www.rocky.ne.jp

Mail:rocky@rocky.ne.jp